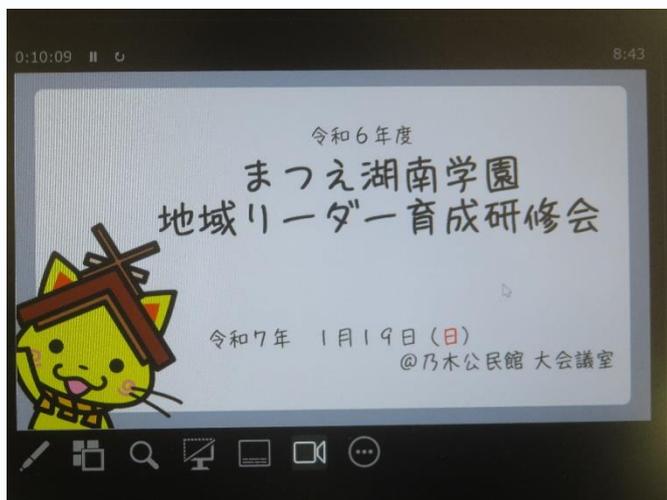
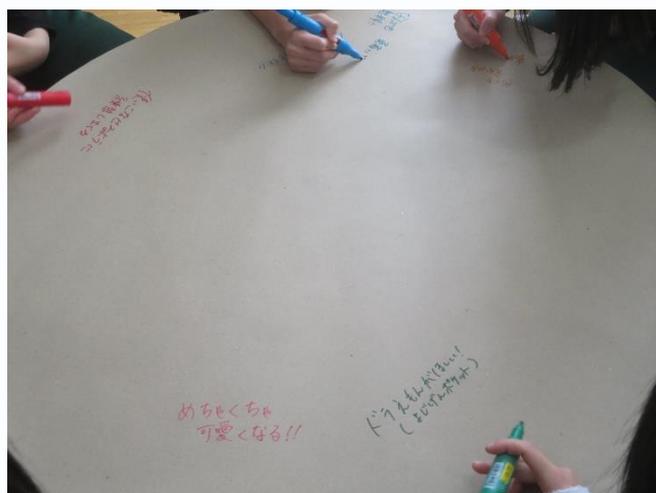


## ○1月19日（日） 【地域リーダー研修会が開催されました！】

19日（日）乃木公民館を会場に、「地域リーダー研修会」が開催されました。この会は、「地域貢献を進める中学生リーダーの育成」、「将来の地域社会を支える地域リーダーに必要な資質・能力の育成」を目的として、乃木地区・忌部地区青少年育成協議会の主催で開催されました。毎年、中学校の生徒会役員が活動を始める3学期の時期に開催されます。本校からも27名の1・2年生が参加し、NPO法人「KEYs」さんの進行のもと、県立大学学友会の皆さんも加わり研修プログラムが実施されました。



参加した生徒の皆さんは、初めは緊張した様子でしたが、アイスブレイクで徐々に緊張が解け、お互いの距離が近くなりました。研修では、「えんたくんワールドカフェ」という方法を使い、参加者の緊張を和らげ、楽しく話ができる雰囲気を作っていただきました。ちなみに「えんたくん」とは、段ボールの薄い板を丸く切ったもので、脚がないので参加者の膝にのせてテーブルのようにして使用しました。生徒の皆さんは、おそらく初めて使ったのではないかと思います。テーブル（えんたくん）が斜めにならないように、お互いに協力して支え合っていました。



研修では、いくつかのプログラムが用意されていて、出題されたお題に積極的に取り組める工夫がしてありました。「ワールドカフェ」のスタイルで、「えんたくん」の上でカードゲームをしたり、お題（話し合いのテーマ）に対してグループで円形のボード（「えんたくん」）に自分の意見を書き込んで、グループで話し合いを行ったりしました。グループの話し合い後、ホスト役1名を残し、メンバーを入れ替え同様の活動を繰り返して、多数の人と意見を交換しながらテーマを具体化していくことに取り組みました。今回のお題は、テーマ1「もし魔法が使えたら最

初に何をやる?」、テーマ2「学校で新しい部活を作るならどんな部活を作る?」、テーマ3「公民館を一日中使えたら何をやる?」でした。円形(「えんたくん」)を使って話し合うことで、物理的・心理的な距離が近くなり、短時間で親密な場を築くことができました。生徒たちは、先輩の方々に刺激され、他者の意見を尊重しながら、積極性にコミュニケーションをとり、予想を超える発想力、想像力を発揮していました。



新生徒会のメンバーも多数参加していましたが、年齢の違う人がこれだけ打ち解けて関われる機会は滅多にないので、リーダーとして学校を引っ張っていくための多くのものを得たのではないのでしょうか。今回得たものを湖南地域や松江市・島根県のために生かしてほしいと思います。

会の終わりに、新生徒会副会長の2名が、「地域の方と活動するよい機会となった。湖南中や地域の行事盛り上げていけるように頑張りたい」と決意を語っていました。